



時代の流れ

先日テレビで、過去に撮影された白黒フィルムを現在の技術でカラー化する番組をやっていました。最初は「そんな事も出来るんだ〜」なんてぼんやり見ていましたが、見ているうちに釘付けになってしまいました。1945年の終戦時の映像では周りを一面、本当に焼野原でした。銀座や日本橋付近の映像だったのですが、かろうじて鉄筋の建物が残っているぐらいで、あとは跡形もなく更地のような状態でした。今までの白黒映像だとリアリティーがなく、過去の話してしょ〜ぐらいにしか感じなかったのですが、カラー映像になると、グッと説得力が増しました。私が驚いたのは、その中でも必死に生きている人たちの顔でした。その顔は悲壮感などではなく、一生懸命さや笑顔で映し出されていました。この状況において、こんな顔が出来るなんて、さすがは日本人!!って少し誇らしく感じま

した。更に驚いたことは、終戦から19年後には東京オリンピックを開催しているところです。たった19年でここまで変わるの??って目を疑いたくなるぐらい変わっていました。首都高速道路が張り巡らされ、新幹線も完成していました。その光景は紛れもなく先進国そのものでした。19年前は本当に何もなかったんです。原っぱだったのです。19年という短い間にビルは建ち、人々の服も彩られ、活気に満ちていました。本当に驚きました。更に、更に、そこから20年経つとバブル全盛期。日本の企業がアメリカを始め、様々な国に進出し、買収をしていた時期です。終戦からたった40年で世界有数の国へと変貌したのです。その一連の流れを見ていたら、おじいちゃん、おばあちゃんに心の底から感謝の念がわいてきました。今の何不自由ない生活も昔の人たちが頑張ってくれたから



なんだ…って改めて実感しました。毎日を一生懸命生きているつもりでしたが、今回みたいに客観的に時代の流れを見てみると、自分は何れぐらい変わったかを考えてしまいました。ただ漠然と生きてしまっているのではないかと…そんな不安すら感じてしまいます。良い機会なので、これからの人生を考えてみたいと思います。毎日を大切に生きなきゃ!!

みんなのひとり言

先日社長が愛媛県に旅行に行きました。お土産を買ってきてくれたのですが、そのお土産は「徳島らーめん」と書かれた即席めんでした。ツッコミ所満載ですが、なぜそもそもお土産で即席めんなのか?しかも「愛媛」の物ではなくなぜ「徳島」のラーメンなのか…。その答えは「みんな甘い物嫌いでしょ?愛媛って、おやつ系しかお土産ないんだよね〜」って言ってました。そこで悩んだ挙句、即席めんにたどり着いたようです。う〜ん、まあ悪くはないんですけどね…。更に宮崎さんには仕事を手伝ってもらったお礼という事で「熊出没注意ラーメン」も買ってありました。それって北海道のお土産では…?なぜ愛媛に行って北海道のラーメンを買ってくるんだ…??



喜んでいただけました!のコーナー!

先日、お客様から椅子のキャスターが壊れてしまったので、見てほしいとのお問い合わせがありました。見てみると、経年によりキャスター部分が割れていました。早速メーカーさんに問い合わせると、部品で出荷もできる事がわかりました。その事をお客様に伝えると大変喜んでいただけました。しか〜し現実にはそんなに甘くはありませんでした。キャスターなんか簡単に取り換えられる!

って思っていたのですが、思っていた以上に力が必要で大変でした。メーカーさんにやり方のコツを聞いて何とか変えることが出来ました。でも、最近では修理するより新しく買ってしまった方が安く済んでしまう場合が多く、私たちも、その感覚に慣れてしまっていました。今回のように大切に使いたい…って気持ちも忘れていました。メーカーさんも企業努力を重ねていて、昔は使い捨てを前

提に設計をしていたのですが、最近の商品は部品や修理で対応できる商品が多くなっています。使い捨ての世の中に慣れちゃうのって怖いですね。目先の金額より、物を大切にすることを養いたいです。

今月の格言!

他人の評価を気にする人は新しいものをつくれな

(夏まゆみ)

時代を変えるようなものを作ってきた人たちは、常に周りから反対されている気がします。それを跳ね除けるパワーと信念が必要なんですね